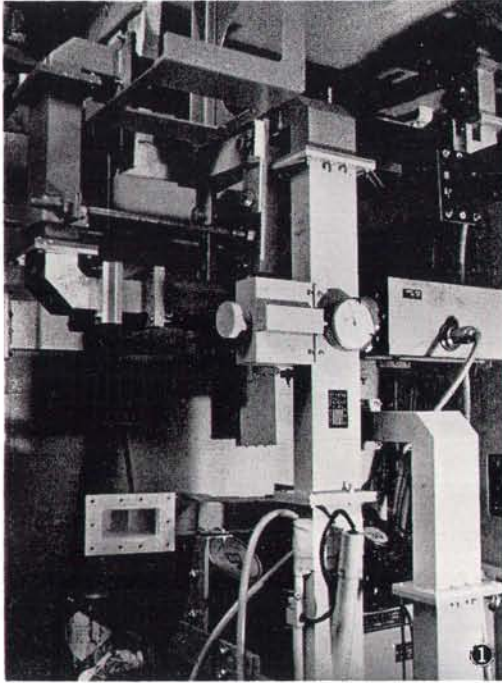


HII 領域の電波観測

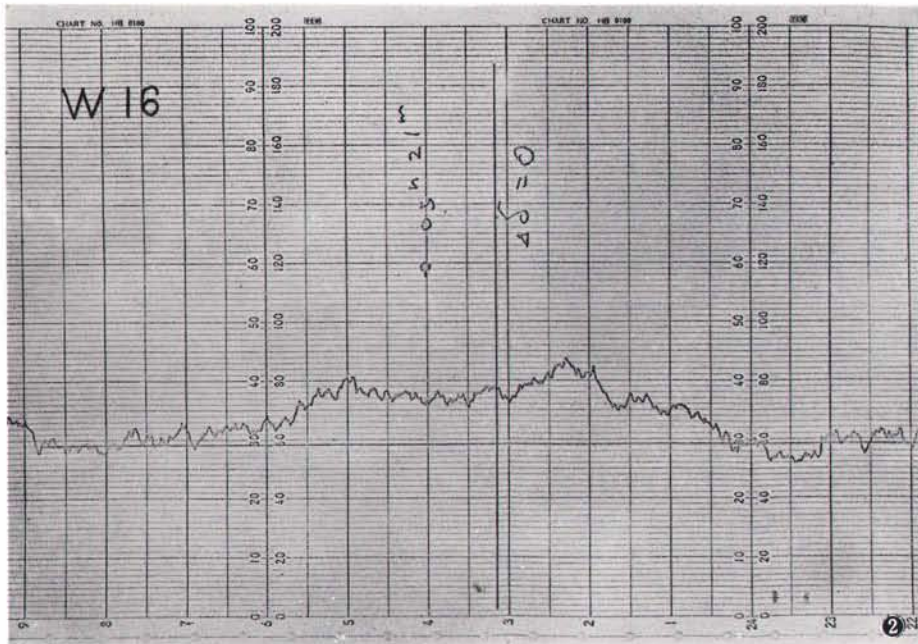
(28 頁 参照)



① 液体窒素冷却型 4170 MHz パラメトリック増巾器および導波管系 (表紙写真のパラボラのうしろの白い回転室の中にある)。増巾器の雑音温度約 80°K という高性能のものである。

② 観測記録の 1 例。4170 MHz で Rosette 星雲 (W16) を走査したもの (アンテナを固定して、電波源の日周運動を利用して強度分布を測る)。中央部付近に 2 つの山が見られる。

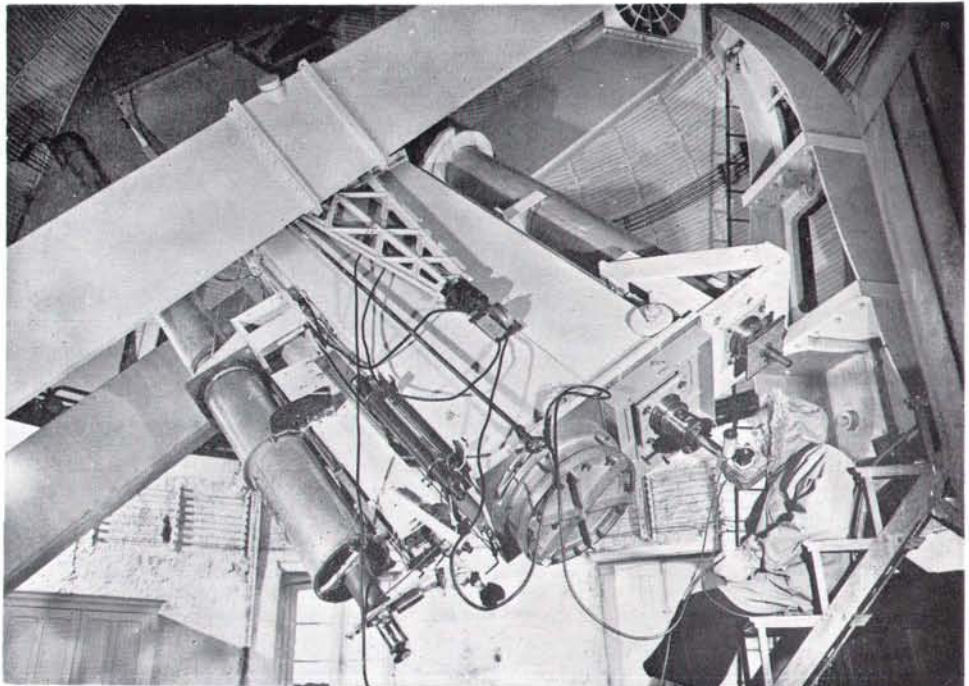
(これらの写真は電波研究所の御好意による)



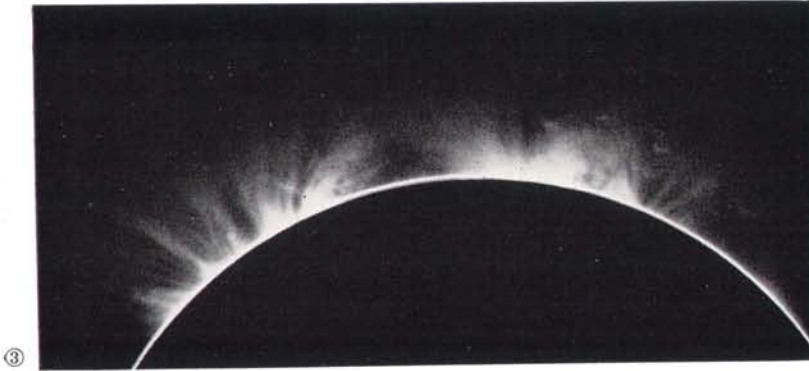
ピック-デュ-ミディ (Pic du Midi) 天文台
(41 頁 参照)



①



②



③



④



⑤

- ① ピック-デュ-ミディ天文台の全景。海拔 2877m の高山の頂上にあつて、長さ 150m、6 層の建物である。画面左方が西で、左端の最大のドームは 60cm 屈折望遠鏡、いわゆる砲塔は右端にあつて、そのほか気象観測用の塔も立っている。
- ② 最大のドームの内部。中央の望遠鏡は 60cm 屈折望遠鏡で焦点距離 18m、惑星や月の写真観測に使われている。下はベルナル・リオ (Bernard Lyot) の 20cm コロナグラフとスペクトログラフである。
- ③、④、⑤ はピック-デュ-ミディ天文台で撮影された写真で、③は 1967年 8月 31日に、波長 6374Å で撮影されたコロナの単色像。④は 1966年 7月 9日に、D 3 (5876Å) で撮られたプロミネンス。⑤は彩層スペクトルの H α (6563Å) 線であつて、彩層の H α 線の微細構造が明瞭にみとめられる。